

第1回 災害対策本部員会議の概要

日時 令和元年10月12日（土）

19時00分から19時20分まで

場所 県庁3F 第一応接室

災害対策本部総務班

19時00分開会

【災害対策本部】

- 関係機関からのリエゾンの紹介

【盛岡气象台次長】

- 台風第19号の状況について報告。

【資料を基に説明】

【西島防災危機管理監】

- 対応状況を報告。

【資料を基に説明】

【各本部員等】

- 各部局及び関係機関の対応状況等について報告。

- ・ 文化スポーツ部副部長

ラグビーワールドカップの釜石での開催について、組織委員会とワールドラグビーとの間で協議中。明朝6：15分までに開催の可否が公表される予定。

- ・ 沿岸広域振興局長

大船渡市は18：00に、陸前高田市は17：00にそれぞれ災害対策本部へ移行。

山田町の避難所数は90か所、避難者数は144名。また、宮古市では17：00に避難勧告を発令し、対象者数51,993名、避難所数51か所、避難者数276名となっている。

- ・ 陸上自衛隊岩手駐屯地

市町村へのリエゾンは、久慈、山田、大槌、遠野、釜石に派遣済。その他の地域においても災害派遣について情報収集中。

また、明日、台風通過後に行う情報収集活動を準備しており、青森県にへりの要請を準備しているところ。必要に応じて地上偵察も予定。

【達増本部長（知事）】

大型で非常に強い台風第19号が未明から朝にかけ、岩手県に最接近する見込みであり、これに迅速かつ的確に対応するため、18：00に災害対策本部を立ち上げたところ。

本部会議には気象台、自衛隊、東北整備局、東北運輸局にも御参加いただき、感謝申し上げます。

今後も関係機関と情報共有、連絡を密にとっていきたいのでよろしくお願いいたします。

現時点で深刻な被害は報告されていないが、平成28年台風第10号災害を凌ぐような暴風雨となることが予想されていることから、あの時起きたようなことが起きるかもしれないということで、早め早めの対応が肝要である。

今日は、県の風水害対策支援チーム会議を開催し、県から市町村長に対して明るい時間帯に避難を完了するよう助言し、また、市町村においては必要な対応を行っているところだが、県としては、市町村との連絡体制を確立して関係機関と連携を図りながら、人命を第一に早め早めの対応をしていきたいのでよろしくお願いいたします。

避難勧告等が出ている地域にいる県の職員については、安全の確保についてよろしくお願いいたします。一方で、暗い夜半未明という条件ではあるが、見えないところで何が起きているのか、そういったところにアンテナを研ぎ澄まし、早め早めに対応ができるようそれぞれの部署、地域で対応をお願いしたい。

19時20分閉会

※ 第2回本部員会議は10/13（日）8：00を予定。